



旭市

第17号

2010年1月13日

社協だより

編集発行

社会福祉法人
旭市社会福祉協議会
旭市横根3520番地
TEL.0479(57)5577
FAX.0479(57)2836
e-mail: asahi-shakyo
@cpost.plala.or.jp



ぶどう狩りで交流

毎年実施している「障害者交流事業」。今回は平成21年9月9日、成田市及び香取市方面に外出しました。

当日は天候にも恵まれ、みんなで楽しく昼食を食べた後、ぶどう狩りを体験しました。参加した市内障害者団体の会員44名の皆さんは、和気あいあいと「ふれあいの一日」を満喫されました。

社会福祉協議会活動に

一層のご支援、ご協力を



社会福祉協議会

会長 高野 丈夫

2010年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旭市社会福祉協議会は、合併後5年の節目を無事に乗り越えるべく新春を迎えることになりました。この5年間、市民の皆さん、福祉関係の諸団体の皆さん、多くのボランティアの皆さん、そして、旭市の力強いバックアップ等々、多くの皆さんに支えられて、旭市社会福祉協議会の活動が進められてきました。

昨年11月20日には、第5回旭市社会福祉大会を東総文化会館に於いて多くの来賓の皆さんにもご参加をいただいで開催いたしました。

第5回大会では、21年度顕彰者として、会長表彰個人11名と4団体、会長感謝状個人3名と13団体、永年介護賞3名の表彰が行われました。さらに、市内の小、中学校の皆さんにお願いした福祉作文の入賞者の表彰と、小学校、中学校の最優秀作文の発表も行われました。今年の記念講演には、食文化研究家で、大学教授の永山久夫さんをお迎えして、食文化や食生活の体験を踏まえての笑いを誘う講演に参加者が思わず引き込まれてしまうほどでした。

今日の社会福祉活動を取り巻く情勢は、昨年よりもさらに厳しさを増しております。

日本経済は長引く不況に失業率はさらに悪化し、有効求人倍率は地方にあつては都市部よりもさらに低いという状況にあります。このような情勢は、高齢者や障害者の生活を、そして医療や介護活動に大きな負担を強いるようになってきています。それだけに、地域福祉を担う社会福祉協議会の諸活動への期待が高まっています。

旭市には、16地区に地区社会福祉協議会が設けられており多くの活動が取り組まれています。さらに本年は、そこを起点として、地域福祉フォーラムの立ち上げも新たな取り組みとして進めていくこととなります。そして、これらの諸活動の中心的な役割を担っているのが、地区社会福祉協議会役員や多くのボランティアの皆さん、多くの市民の参加する行動です。これからも、行政や関係機関との連携をさらに強めながら「健やかで安らぎのあるまちづくり」に向け、協働して進めてまいります。第5回旭市社会福祉大会に於いて確認された次の3項目を重点強化の軸として取り組んでいきます。

○住みなれた地域で、

誰もが安心して暮らしていけるよう地域福祉の充実に努める

○市民総参加による、

自助・共助のネットワークづくりを努める

○地域をあげて、

福祉教育やボランティア活動の推進に努める

これらを推進していくには、改めて行政や多くの市民の皆さん、関係する多くの諸団体などの協力があつてこそであります。そのためには、役・職員が先頭になつて諸課題に積極的に取り組んでいきます。

本年も皆様の暖かいご支援とご協力をお願いいたします。新年のごあいさついたします。



第5回旭市社会福祉大会

あいさつを述べる会長



講演する永山久夫先生

地域福祉の貢献に晴れの受賞 社会福祉大会開催

第5回社会福祉大会で地域福祉に貢献された方々へ表彰状、感謝状が贈られ、福祉作文入賞者の表彰が行われました。また、最優秀作文の発表、永山久夫先生の講演が行われました。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

会長表彰

◆役員功労

芳野千代子／菅谷たけ／
向後和子／渡邊裕子
◆ボランティア功労

遠藤シヅ子／琴寄千恵子
／越川富美子／菅生きよ
／青柳昭子／佐久間文江
／藤崎美千子

◆篤志寄付功労

舞踊花寿会／合同歌謡会
／飯岡舞踊会／有限会社
KYプロモーション

会長感謝状

◆役員功労

越川莊次
◆ボランティア功労
千田五郎

◆篤志寄付功労

高野トシ子／旭市美術協会
／旭市文化協会芸能部／
東総歌謡研究会／あさひ
舞踊会／銚子商工信用組
合信友会／歌謡旭クラブ／
声友会円／日華化学株式
会社／椿歌謡教室／ハー
レーダビッドソンモーターサ
イクルクラブZERO ONE
MC／日蓮宗千葉県東部
宗務所／エースミュージック
／車椅子レクダンス



役員功労を代表して受領する
向後和子さん

永年介護賞

伊藤知子／栗原君子
石毛秀男

社会福祉作文入賞

◆最優秀

小川ひかり／鈴木哲也

◆優秀

平野晃大／加瀬千尋
加瀬ひかる／野口夏琴
飯田梨乃／加藤夏美

◆佳作

田沼利佳／林 記子
林 菜摘／野村 萌衣
石松瑞輝／畑上 陸
堀川優花／浅野雄汰
高山達也／阿部桃果
鈴木 舞／遠藤瑞季
佐伯虹歩／加瀬琴海
渡辺葉奈



受付の様子

福祉作文を紹介します

小学生の部

「障害への理解」

旭市立嚶鳴小学校 第五学年

小川ひかりさん



作文発表する 小川ひかりさん

車に乗ったり、買い物をしたりしていると、とつ然大きな声に『ドキッ!』とすることがあります。声の方に目を向けると、いつしよにつきそっている人が小さな声で、「大きな声を出しちゃだめ!」と話しています。また他の時は、視線を合わせず、ブツブツ一人言を言っている人にも会いました。私はそんな時、理由もなくおこられるのでは

ないかとドキドキしています。

先日母から「障害」という言葉について、教えてもらうことができました。私にとって「障害」とは、手足や目、耳が不自由だったり、知的なおくれが生まれつきある場合や、何らかの理由で、そうなってしまった時に使う言葉だと思いました。しかし、他にも、自閉症や注意欠陥多動性障害等といった、日常見ただけではよくわからないけれど、障害を持っている人たちがいることを知りました。

母の友人には、アスペルガー症候群という障害を持った人がいます。電車のことなら何でも知っていて、図かんよりも詳しいほどです。絵もすごく正確で、まるで写真を見ているようです。暗算もとても速く、頭の中に電卓をうめこんでいるのではないか…というしよげきをうけたぐらいいです。でも、私の質問には全く答えてくれません。



最優秀賞・優秀賞の小学生

手を出しても、あく手もしてくれませんが、「私のことが、きらいなのかな?」と悲しくなりました。どうしてなんだろうと思っていると、母が私のかたに手をのせて話してくれました。「人とかかわるのが少し苦手なだけなの。これも障害の一つなのよ。」その言葉にしよげきを受けました。

障害は、目に見えるものだけではなくありません。そのことに今まで気づかなかつた私はもしかしたらだれかの心を悲しくさせてしまっていたのかも知れません。私のなにげない視線に、心をいためた人がいたかも知れません。そう思うと心がいたくなりまし

た。私は今まで、老人ホームや保育園等の福祉しせつへ何度か訪問し、ボランティア活動をしてきました。そこで「ありがとう。」という言葉にゆう



最優秀賞・優秀賞の中学生

えつ感じを感じ、自己満足にひたつていたのかもしれない。どれだけ相手の立場に立つて接してきたのでしょうか。

障害があるうがなからうが、同じ人間であることには変わりありません。私は運動が少し苦手です。障害とは、そんなだれにでもある苦手なことと考えるのもいいのではないかと思えます。今はまだみんなの正しい知識がなく、理解されてはいないよう感じます。そしてみんなが少しずつ理解しようと努力していき、住みやすい社会になることを期待しています。そして本当の意味で、心と心がかよいあう世の中になってほしいです。そのために、私たちがしっかりとした知識を持ち、そういう人達と気がるに話せたらよいと思います。すべての人が幸せになりますように。

中学生の部

「ぼくの右目はぼくの家族」

旭市立千潟中学校 第二学年

鈴木 哲也 さん

ぼくは、最近、福祉のことや障害者のことについて、少し考えたりすることがあります。

今までは、この話を自分からすることはないと思っていました。けれど、障害者や身体の不自由な人たちは少しだけ、手助けをしてほしいことをみんなに知ってほしいです。

ぼくは、小学校二年生の時に不注意で右目の眼球にドライバーがささり、眼球破裂をしてしまいました。何度も入院をして何回も手術しました。でも、もとに戻ることはなく今は、一年に二回くらいの診察だけです。だから自分でこの現実を受け止めてがんばってこうと考えます。けがをしたばかりの時は生活するのがとても大変でした。食事の時は、コップを倒したりうまくお皿のものが箸でつかめなかつたり、字を書くにしてもうまく書けなかつたりと、とても辛い日々が続きました。

しかし、それを乗り越えることが

できたのは、きびしくしてくれた母、

やさしい兄、妹がいてくれたおかげです。特に母はきびしく、生活していく

上での注意点を教えてくれました。毎月二十三日、ぼくのけがした日に

母は片目で生活をしてぼくの大変なことを実際に自分が経験してアドバ

イスをしてくれました。母がとても自分のことを思ってくれていることを

感じました。兄も近くにいる時は危険なものがあれば「ここに木の枝がで

ているよ。」と、ぼくの身体をくると回して枝を押しさえてくれたり、ま

た、野球も教えてくれました。妹も本を読んでくれるなど、いろいろ協力

してくれていて、本当に助かっています。四年生になってからは少年野球に

入りました。少年野球でも監督やコーチは僕が片目だからといって差別す

ることなく使ってくれたのでヒットを飛ばしたことがあります。努力すれば、みんなと同じようにスポーツができるんだと実感しました。

ぼくは、大人になったら夢がありま

す。大工になりたいです。理由は、物

作りが好きだからです。それが無理

なら介護士になることも考えていま

す。今は子どもの数が減ってきている

のに対し、長生きする人も増え長寿

国家になりつつあります。今までは子

どもがお年寄りの面倒を見るとい



作文発表する 鈴木哲也さん

自分の力で動けなくなってしまう病

気です。家族のみんなはおじいちゃん

が一人の時はとても心配しています。

最近足が力が入りにくくなり車

から降りると転んでしまいました。一

度けがしたところにまた転んでけが

をしてしまいました。おじいちゃんに「車に乗らないで。」

と言つても、「大丈夫だよ。」と言つて車に乗っているし、畑仕事もしています。おじいちゃんの奥さんは泣いていました。介護士という仕事は、とても大変だけど、少しでも身体の不自由な人たちを助けてあげたいと思います。最後に身体の不自由な人が家族の中に一人でもいると、とてもたいへんだということがわかりました。毎日、ぼくたちのために仕事をがんばっている母もぼくがけがした時はぼくのことを心配して隠れて泣いていました。だからぼくもみんなにまけないように何でもあきらめずにがんばります。ここまでこれたのも家族みんなや友だちのお陰だと思つてとても感謝しています。

これから、もつとがんばつて自分

ができることは自分でやり、あまり、

母や兄、妹には迷惑をかけないように

にしたいと思います。それができたら、将来自分の夢である目標がかなう気がします。

車椅子ってどんなもの？

飯岡小学校福祉体験

平成21年11月4日、飯岡小学校6年生が、体育館で車椅子体験と高齢者疑似体験を行いました。普段接していない車椅子に戸惑いながらも押す援助者の感覚や押される利用者の気持ちを真剣に学びました。




溝にはまると大変



福祉センター様
 元日は私たちのために、老人疑似体験、車いす体験をさせて頂いたに感謝。飯岡小へ来ていただきありがとうございました。おかげさまで貴重な体験をすることが出来ました。

私は老人疑似体験をして毎日思うように動いていないことがわかりました。車いす体験では乗っている人はこわいという感じがわかりました。おす人は楽、という感じがわかりました。おす人は楽、という感じがわかりました。

六年二組 田村 彩乃



おたっしやですか？

— おたっしや会を開催 —

平成21年10月27日、28日の2日間、70歳以上のひとり暮らしの方を招待して「おたっしや会」を開催しました。中央第三保育所、海上保育所児童のお遊戯、ゆう美の会の舞踊、あさひ八万高のお雛子が会食に華を添えました。



デイサービスの運動会

平成21年10月19日、20日のデイサービスは運動会を開催しました。赤組白組にわかれてボール送り競技、パン食い競走、玉入れ競技を行いました。





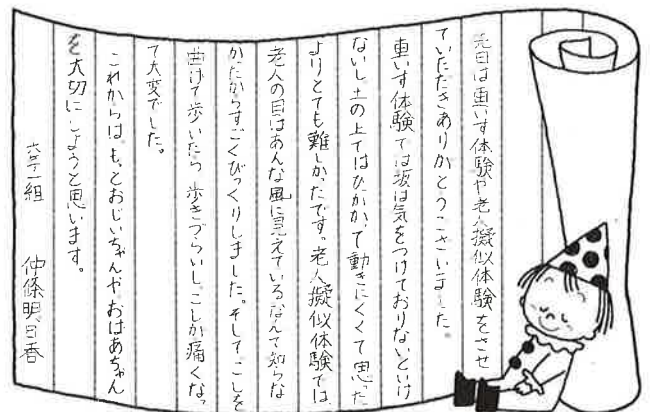
真剣に聞く児童



疑似体験セット装着完了



段差に気をつけて



元日は面白い体験や老人疑似体験をさせて
 いただいたありがとうございます。
 車いす体験では坂は気をつけておりないとけ
 ない土の上ではひかかて動きにくく思っ
 たりとも難しかったです。老人疑似体験では
 老人の目はあんな風に言っているなんて知らな
 かたかすこくびっくりしました。そしてこれを
 苦けて歩いたら歩をつらにしこしが痛くな
 った大変でした。
 これからは、とおじいちゃんやおばあちゃん
 を大切にしようと思います。

六二組 仲俣明、日香

急募 訪問介護員

職種	募集人員	応募資格	身分
訪問介護員 (ヘルパー)	1名	介護福祉士 ・年齢55歳くらいまで ・普通運転免許	正規職員
訪問介護員 (登録ヘルパー)	若干名	ヘルパー2級以上 ・年齢55歳くらいまで ・普通運転免許	臨時職員

※待遇等の問い合わせ、相談、申し込みは、
社会福祉協議会本所在宅福祉係 (TEL57-5577) まで

社会福祉協議会 賛助会員

(平成21年7月下旬～
12月下旬受付分)

- 志村 月子様
- 林 貞夫様
- 佐藤 章吾様
- 田中 喜久子様
- 亀田 京子様
- 橋野 進様
- 高橋 充子様

父子家庭世帯に

激励金を支給します

18歳以下の児童・生徒を養育している

父子家庭へ激励金を支給します。

対象 市内に住所があり引き続き市内に居住
見込みの世帯で、平成3年4月2日以
降に生まれた児童・生徒を養育してい
る父子家庭世帯。

支給金額／5,000円(一世帯当たり)

申請方法／平成22年1月29日(金)までに住民票
の写し(続柄を記載した世帯票全部)
と預金通帳(農協優先)を持参し、社
会福祉協議会の本・支所窓口へ申請。

男の料理教室参加者募集

日時／1月29日(金)10時～13時

場所／ふれあいセンター

テーマ／かんたん揚げ物

対象 象／料理に興味のあるおおむね60歳以上
の男性

参加費／500円

持参物／エプロン、三角巾、フキン2枚、タオル

定員／20名

申込先／干潟支所(TEL68-1079)1月15日

から受付開始し定員になり次第締切。

ご寄付ありがとうございました

12月中旬までに次の方々から旭市社会福祉協議会へご寄付をいただきました。心温まる浄財は、社会福祉事業へ有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

- | | | |
|--------------|---------------|------------------|
| 新東総舞踊協会様 | 舞踊花寿会様 | 旭市立矢指小学校様 |
| 恵心会様 | 吉田勝昭様 | 椿歌謡教室様 |
| つくしの会様 | 旭民謡会様 | 睦美会様 |
| 声友会様 | 秀花歌謡教室様 | 有限会社KYプロモーション様 |
| 飯岡舞踊会様 | 小さな親切運動本部様 | 歌謡旭クラブ様 |
| ひとみストア様 | 岩瀬栄太郎様 | カラオケ愛好一心会様 |
| 高野トシ子様 | 旭市商工会女性部飯岡支部様 | 銚子青色申告会飯岡地区会女性部様 |
| アメリカンフラワー講座様 | ダンスサークルあさひ様 | 海上マッシュルーム組合様 |
| 海上かあちゃん市組合様 | ひかた蓮根組合様 | 日華化学株式会社様 |
| 海上歌謡虹の会様 | あさひ舞踊会様 | 勇氣会様 |

心配ごと相談所

旭市社会福祉協議会では本所・支所で家庭内の心配ごとなどの相談を受け付けています。相談は無料です。

場 所	期 日 (当日が祝日の場合は翌日)	時 間
飯岡本所 ☎ 57-5577	毎月第1水曜日	午前10時～ 午後3時
旭支所 ☎ 64-2570	毎月第2水曜日	
海上支所 ☎ 55-5517	毎月第3水曜日	
干潟支所 ☎ 68-1079	毎月第4水曜日 (1月は28日木曜日)	